

# ふれあい

地域版

令和2年06月15日発行  
社会福祉法人  
島根県社会福祉事業団  
特別養護老人ホーム  
雪舟園  
広報係  
0856-22-5200

園長あいさつ

佐々木真紀子



年度替わりの大切な時期に新型コロナウイルスが世界を脅かす事態となり、新学期、新社会人のスタートは大きく狂わされ、私たちの生活は非日常へと変わってしまいました。そんな中でも季節は確実に移ろい、桜、つつじは満開の時期を終え、山は濃い緑へと変わりゆき、私達の気持ちを落ち着かせてくれましたが、皆様におかれましては不安な毎日をお過ごしだったと思います。施設ではご家族様の面会を三月から制限し、今日まで全面的な面会中止を続けてきました。施設に暮らす入居者様が感染したら重症化することとは避けられず、何としても感染を予防するために職員は日々の生活において行動を自粛し、手洗い、うがい、マスクの着用を徹底して生活支援を行ってきました。国は五月二五日に全ての都道府県の緊急事態宣言を解除しましたが、まだ、収束の方向が見えたわけではなく不安は尽きませんが、しかし、この状況を受け、六月からはご家族様の入居者様との面会を可能とする方向が示されました。面会に当たっては、健康状態の確認や検温、行動の把握や制限事項が沢山ありますが、やっと「会いたい」にこたえることができることをうれしく思います。そして離れていた時間を埋めて頂くことができればと思います。今後は、国が示している新しい生活様式に習って予防対策を続けていき、一日も早い、普段の生活が取り戻せるよう願っています。

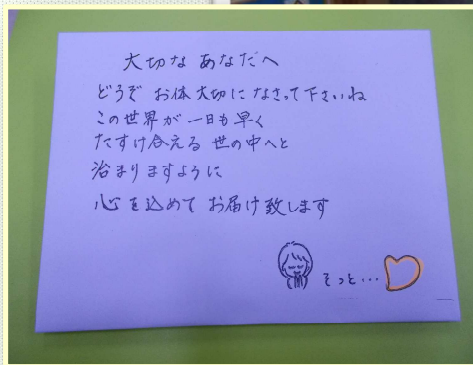


## 天理教南本郷分教会様より マスクを寄贈して頂きました。

5月7日、天理教南本郷分教会様より  
マスクを寄贈して頂きました。  
心温まるメッセージまで添えて頂いております。  
大切に使用させていただきます。  
ありがとうございました。



頂いたマスクを着用させて頂きました。



マスク

## 野菜作りに チャレンジ

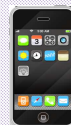


温温（ぬくぬく）ユニットでは、園の畑の一角を利用して野菜作りに挑戦中です。なすびやキュウリを植えています。また園ではイチゴやじゃがいもなどの季節の作物をつくっています。次はじゃがいもの収穫です。今から収穫が楽しみです。

## オンライン面会開始



新型コロナウイルスの影響で面会を制限させていただいており、現在、ご家族にはご心配をおかけしています。5月中旬より、オンライン（ズーム）の面会を開始しました。カメラ越しですが久しぶりに見るご家族に利用者様はとても嬉しそうにされていました。実際に利用されたご家族様からも、『久しぶりに顔を見れて、安心した。』との声も頂いています。今後も家族の絆を結ぶ一つの手段となれば良いと考えています。



## 職員紹介



愛愛 ユニットリーダー 門脇 俊一（かどわき しゅんいち）

『4月よりユニットリーダーとして勤務しています。門脇です。特別養護老人ホームでの勤務は初めてですが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。』



暖暖 主任介護員 小村 悠介（おむら ゆうすけ）

『松江の厚生センター晴雲から転勤してきた小村です。特別養護老人ホームでの勤務は初めてですので、不慣れな点が多いと思いますが、精いっぱい頑張りますので、よろしくお願いします。』



温温 介護員 島田 恵（しまだ めぐみ）

『浜田市の特別養護老人ホーム偕生園から転勤してきました島田です。4年ぶりに雪舟園に戻ってきました。入居者様が笑顔で安心して過ごして頂けるようサポートしていきたいと思います。よろしくお願いします。』



活活 介護員 中田 聡（なかた あきら）

『4月より新しく職員となりました中田と申します。介護職は初めてで至らない部分もありますが、よろしくお願いします。』



穏穏 介護員 村川 明香里（むらかわ あかり）

『介護の仕事を始めてまだ日が浅く、慣れないことも多いですが、先輩方からたくさんのことを学んで頑張ります。』